

2010年4月14日

報道関係各位

ソーシャルアプリ決済サービス株式会社

GMO-PG の戦略企画子会社 SAPS**ソーシャルアプリ決済サービスに「WebMoney」を追加**

～ソーシャルアプリ市場の健全な発展に向け、かんたん・安全・便利な WebMoney を共同展開～

GMO インターネットグループの GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（以下、GMO-PG）の戦略企画子会社で、ソーシャルアプリ向けに非対面クレジットカード等の決済事業を展開するソーシャルアプリ決済サービス株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：村松 竜 以下、SAPS 社）は、SAPS 社の提供する SaaS 型「ソーシャルアプリ決済サービス」に、株式会社ウェブマネー（東京都港区、代表取締役社長：古谷 彰男、ジャスダック NEO：証券コード 2167、以下ウェブマネー社）が提供する電子マネー「WebMoney」を新たな決済手段として追加し、2010年7月より提供開始することを決定いたしました。

SAPS 社は、拡大するソーシャルアプリ市場の健全な発展のため、アプリ開発者への「ソーシャルアプリ決済サービス」の提供を通じ、ウェブマネー社と共に安全性の高くアプリ開発に最適な「WebMoney」を展開してまいります。

【背景と概要】

ソーシャルアプリとは、ソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）上で動作する、コミュニティを基盤としユーザーの繋がりや交流を生かしたゲームやツールなどのアプリケーションのことで、西欧圏での市場規模は推定 1,000 億円以上とされています。日本国内においても昨年本格的に始まったばかりにもかかわらず利用者が急増し、市場規模は拡大しております。最近では市場の拡大にともない有料のソーシャルアプリが普及し始め、便利かつ安心して利用できる決済手段の確保が必要不可欠となってきております。

このような背景のもと、決済業界のリーディングカンパニーである GMO-PG の戦略企画子会社でソーシャルアプリ決済に特化した SAPS 社は、「ソーシャルアプリ決済サービス」の新たな決済手段として、サーバー型電子マネーの代表的な事業者ウェブマネー社が提供する「WebMoney」を追加し、7月からの提供開始を決定いたしました。

これによりアプリ開発者は、「ソーシャルアプリ決済サービス」を導入するだけで、約 2 週間の短期間でクレジットカード等の決済手段に加え、「WebMoney」の導入が容易となります。また、今後さらに拡大して行くソーシャルアプリ市場の健全な発展に貢献するべく、「WebMoney」の利用料金や審査基準を最適な規格に設定しており、アプリ開発者及びアプリ利用者は安心感を持って利用していただくことができます。

SAPS 社は、ウェブマネー社と共にソーシャルアプリ市場で「WebMoney」を展開し、「WebMoney」を加えた「ソーシャルアプリ決済サービス」を 1 年後に約 100 社へ提供することを目指します。

なお、「ソーシャルアプリ決済サービス」の決済インフラは、2 万店舗を超す EC 事業者にご利用されている拡張性と機能、そして信頼性を備えた GMO-PG の SaaS 型総合決済サービス PG マルチペイメントサービスを基盤としているため、今回 GMO-PG がウェブマネー社と業務提携し電子マネー決済を本格展開することにより SAPS 社による「WebMoney」提供が実現いたします。

【「ソーシャルアプリ決済サービス」について】

SAPS 社が 2010 年 1 月から提供している「ソーシャルアプリ決済サービス」とは、クレジットカード決済、PayPal や電子マネーなどの各種決済手段、並びに決済サービスに必須なセキュリティ対策を一括導入することができる決済サービスです。株式会社ジェーシービーや大手 VISA・MasterCard 発行カード会社の協力のもと、クレジットカード会社等との条件交渉や審査・登録、個々の決済手段の組込みなどのアプリ開発者の負担を軽減しているのが特徴です。

【「WebMoney」について】

「WebMoney」とは、「かんたん・安全・便利」に使用することができる電子マネーで、ウェブマネー社が発行・販売及び電子決済サービスを提供しております。「WebMoney」は、匿名で安全性が高く、誰にでも使える簡単さがインターネットユーザーに支持されていることから、優良デジタルコンテンツ配信サイトや、ショッピングサイトなどの多くのサイトをご利用いただいております。

■ソーシャルアプリ決済サービス株式会社 URL : <http://www.saps.jp>

ソーシャルアプリなどの非対面販売型の事業者には、クレジットカードをはじめとした決済処理サービスを提供しております。ソーシャルアプリを展開するために必要な課金体系・短期間導入を実現し、ソーシャルアプリ決済のリーダーとして、ソーシャルアプリビジネスの成長の一翼を担います。

■株式会社ウェブマネー URL : <http://www.webmoney.jp>

電子マネー「WebMoney」の発行を通じて、インターネットに「楽しさ」という価値を提供しています。ゲーム、音楽、映像などのデジタルコンテンツや、EC サイトにおける CD、書籍などの購入の際に「かんたん・安全・便利」にお支払いができます。2009 年には、C2C の新サービスとして、個人が自主制作サイトやブログで寄付を募る「ぷちカンパ」、代金として電子マネーを受取る「速フリ」を提供開始。手軽な「個人間電子マネー取引」を実現いたしました。ウェブマネーは、「enjoy.」をコンセプトにユーザーが集まる「場」＝「messe. (メッセ)」を提唱し、共感型コミュニティーサイト運営やリアルイベント開催を行っています。

【サービスに関するお問合せ先】

- ◆ソーシャルアプリ決済サービス株式会社 営業部
 TEL : 03-5456-9791 FAX : 03-3464-2477 E-mail : info@saps.jp

【報道関係お問合せ先】

- ◆GMO ペイメントゲートウェイ株式会社 経営企画室
 TEL : 03-3464-0182 FAX : 03-3464-2477 E-mail : ir@gmo-pg.com
- ◆GMO インターネット株式会社 グループ広報部 細田・石井
 TEL : 03-5456-2695 FAX : 03-3780-2611 E-mail : pr@gmo.jp

【ソーシャルアプリ決済サービス株式会社 会社概要】

会 社 名	ソーシャルアプリ決済サービス株式会社 < http://www.saps.jp >
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 14 番 6 号 渋谷ヒューマックスビル
代 表 取 締 役	村松 竜
事 業 内 容	■ソーシャルアプリに特化したクレジットカード等の決済処理サービス及び付帯するサービス
資 本 金	3 百万円

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社 会社概要】

会 社 名	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社 < http://www.gmo-pg.com/ > (東証一部 証券コード：3769)
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂1丁目14番6号 渋谷ヒューマックスビル
代表取締役社長	相浦 一成
事業内容	■クレジットカード等の決済処理サービス及び付帯するサービス
資本金	6億5,581万円

【GMO インターネット株式会社 会社概要】

会 社 名	GMO インターネット株式会社 < http://www.gmo.jp/ > (東証一部 証券コード：9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー
代表取締役会長兼社長	熊谷 正寿
事業内容	■WEB インフラ・EC 事業 ■インターネットメディア事業
資本金	12億7,683万円

以上